

関西広域連合協議会のあり方検討ワーキンググループの立上げについて

1 趣 旨

平成 23 年の協議会設置から 10 年以上経過したことを機に、これまで協議会が果たした役割や広域連合をとりまく情勢の変化等を踏まえ、広域連合のあり方も含めて、これからの協議会の役割や体制等について検討を行う。

2 検討内容

協議会が、広域連合の将来像について住民等から幅広く意見聴取する趣旨で、広域連合の運営や今後のあり方等を所掌することを踏まえ、以下の論点を検討する。

<検討する論点>

- ① これまでの協議会で残された課題
- ② 課題を踏まえた協議会のあり方
- ③ 協議会の位置づけを含めたこれからの広域連合のあり方

3 検討体制

協議会の設置以来、委員として参画し、広域連合のあり方や広域計画に係る専門的知見を有する有識者でワーキングメンバーを構成する。

※敬称略、五十音順

氏 名	主な役職	広域連合の委員歴等
秋山 喜久	元関西広域機構分権改革推進本部 本部長	協議会 会長
加藤 恵正	兵庫県立大学 特任教授	協議会 委員 提言・意見集「未来の希望を担う関西広域連合へ」執筆者 広域計画等推進委員会 委員
新川 達郎	同志社大学 名誉教授	協議会 副会長 提言・意見集「未来の希望を担う関西広域連合へ」編集委員(執筆者兼務) 関西らしい地方分権のあり方研究会 招聘有識者 広域計画等推進委員会 座長 広域行政のあり方検討会 座長 道州制のあり方研究会 座長
山下 淳	元関西学院大学 教授	協議会 委員 提言・意見集「未来の希望を担う関西広域連合へ」執筆者 広域行政のあり方検討会 委員 道州制のあり方研究会 副座長

4 スケジュール

(1) 今回の協議会（令和4年9月23日）

ワーキンググループの立上げを報告

(2) 令和4年度下半期

ワーキンググループで検討

(3) 現委員の任期中（令和5年8月31日まで）

第24回協議会（令和5年4月開催）で提言をとりまとめ、連合委員会宛て提出

(4) 次期委員の任期開始（令和5年9月1日）

次期委員体制を構築